

【NEWS RELEASE】

2019年2月18日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

責任銀行原則への賛同表明について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループCEO：國部 毅 当社グループを総称して「SMBCグループ」）は、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱する「責任銀行原則（PRB：Principles for Responsible Banking）」について、発足予定の本年9月の署名に向けて、同原則への賛同を表明致しました。

世界は今、地球温暖化による気候変動をはじめ、地球規模での様々な環境問題、人権問題等の社会課題に直面しています。そうした状況下、持続可能な開発目標（SDGs）の採択や、温暖化対策の国際枠組みであるパリ協定の発効など、企業においては、持続可能な社会の発展に向けて、ESG（「E：環境」「S：社会」「G：ガバナンス」）の取組や、ステークホルダーとの継続的な対話等が企業価値の向上に不可欠となっています。

責任銀行原則は、持続可能な社会の実現に向けて、SDGsやパリ協定等の社会的目標と整合した事業活動を銀行に促すことを目標として策定されたものです。

SMBCグループは昨年10月の組織改編を始め、経営トップの強いコミットメントの下、従来のCSR活動を深化させる形でサステナビリティ経営を加速しています。

責任銀行原則は、こうしたSMBCグループの方向性と合致するものであり、賛同致します。

SMBCグループは「最高の信頼を通じて、日本・アジアをリードし、お客さまと共に成長するグローバル金融グループ」を目指し、その役割を果たすことを通じて、社会全体の持続的な発展とESG/SDGs推進を通じた企業価値向上に取り組んでまいります。

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
取締役執行役社長 グループCEO 國部 毅

以 上